

機器の設置

■防火上の離隔距離

機器を設置する周囲の壁などが、防火上安全な場所かまたは、防火上有効な間隔を確保することが出来る場所に設置してください。

⚠ 注意

- この機器は防火性能評定品です。
- 周囲の障害物、可燃物との離隔距離が確保されていることを確認する。火災のおそれがあります。

機器の周囲の可燃材（可燃材料、難燃材料または、準不燃材による仕上げをした建物の部分も含む）とは、下表に基づき右図の離隔距離を確保してください。

(KNMG063NCB・KNMG063NCS・KNMG063MCB・KNMG063MCSタイプ)

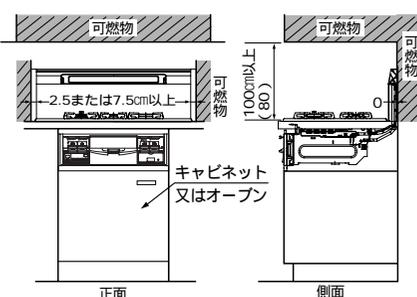
ガス機器防火性能評定品				
可燃物からの離隔距離 (cm)				
上方	側方	前方	後方	
100以上	2.5以上	15以上	0	

財団法人日本ガス機器検査協会

(KNMG063ACB・KNMG063ACS・KNMG063BCB・KNMG063BCSタイプ)

ガス機器防火性能評定品				
可燃物からの離隔距離 (cm)				
上方	側方	前方	後方	
100以上	7.5以上	15以上	0	

財団法人日本ガス機器検査協会



- 注1. 上記離隔距離がとれない場合は、不燃材料で有効に仕上げてください。
 注2. なお、上方の離隔距離()内寸法については、不燃材料もしくは、防熱板を取り付けたときの寸法です。防熱板について下記の別売部品を使用してください。

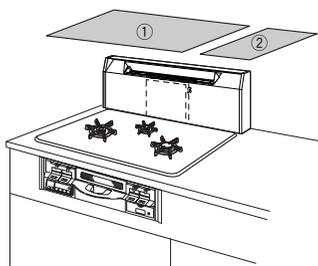
⚠ 注意

- 防熱板（別売品）は、必ず指定のものを使用する。
- 防熱板に同こんされている「取付説明書」に従って正しく取り付ける。火災のおそれがあります。

- 防熱板は2種類用意しています。
 取り付け方法は別売の防熱板に同こんされている「取付説明書」をご覧ください。

	コード番号	高さ(mm)	幅(mm)
①	LP0107	550	900
②	LP0117	550	150

防熱板のお求めは、お買い求めの販売店に連絡してください。

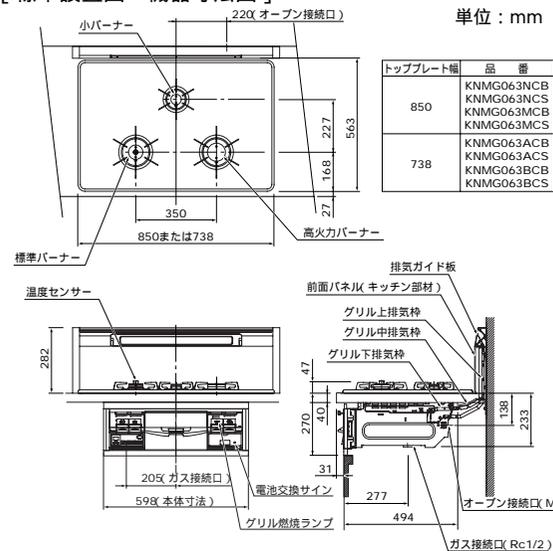


イラストはイメージ図です。

■機器の取り付け

スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合

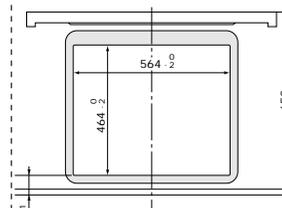
[標準設置図・機器寸法図]



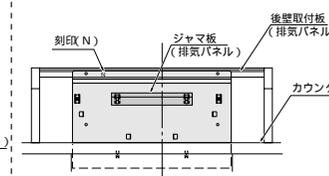
単位: mm

トッププレート幅	品番
850	KNMG063NCB KNMG063NCS KNMG063MCB KNMG063MCS
738	KNMG063ACB KNMG063ACS KNMG063BCB KNMG063BCS

① 機器を取り付ける前にスーパーコンロ用カウンターであることを確認してください。



② 排気パネルが取り付けられていることを確認してください。

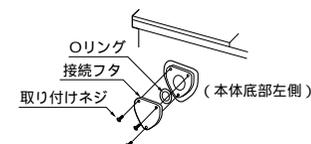


[機器本体の取り付け](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順

説明図

1. 機器側ガス接続口の接続フタの取りはずし
 機器底部左側のガス接続口に取り付けてある接続フタはネジ3本で固定してあります。ネジをはずし、接続フタとリングを取りはずしてください。取りはずした部品は不要です。

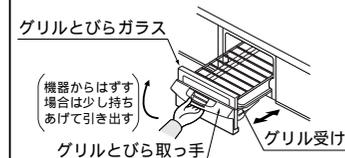


⚠ 注意

- オープンとのセット設置の場合は、取りはずさないでください。ガス漏れのおそれがあります。

オープンとのセット配置の場合は、13ページのスーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンをセットで設置する場合を確認してください。

2. グリルとびらの取りはずし
 グリル受け皿は、グリルとびらに組付けしてあり一緒に動きます。右図のように取っ手をもち、少し持ち上げるようにして引き出してください。



[機器本体の取り付け](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>3. グリル中排気枠の仮置き</p> <div data-bbox="129 236 629 304" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>△注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず機器本体を取り付ける前におこなってください。 </div> <p>機器本体をカウンターに挿入する前に同梱のグリル中排気枠をカウンター穴より挿入し、後壁取付板の固定用つめ部に仮置き(ひっかけ)してください。</p>	
<p>4. 機器本体のはめ込み</p> <p>機器を持つ場合は、機器中央部の設置用穴部を持って作業を行ってください。絶対にガス配管やバーナーなどを持たないでください。ガス漏れや異常燃焼の原因になります。はめ込み時はパネルなどに傷をつけないように注意してください。機器周囲に取り付けてあるシールパッキンは取りはずさないでください。</p>	
<p>5. 仕切板(L×R)の取りはずし</p> <div data-bbox="129 1007 629 1098" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>△注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 取りはずした仕切板(L×R)はすてないでください。グリル中排気枠接続後、再度取り付けが必要です。 右図のように、仕切板(L×R)を取りはずしてください。 仕切板(L×R)はネジ(黒色4本)をはずしてください。 </div>	
<p>6. 中排気枠注意板の取りはずし</p> <p>機器本体をはめ込んだ後、グリル中排気枠が仮置きされていることを確認し、中排気枠注意板を取りはずしてください。(はずさなかった場合、トッププレートを取りつけられなくなります。)</p> <p>取りはずした中排気枠注意板やネジは不要です。</p>	

[機器本体の取り付け](スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>7. グリル中排気枠の仮固定</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機器本体を手前にずらし仮置きしていたグリル中排気枠を機器本体のグリル下排気枠に接続し、ネジ(ステン3本)で仮固定する。(ネジは浮いた状態で止める) ② 機器本体を後にずらし、グリル中排気枠を後壁取付板の固定用つめ部にネジ(ステン2本)で仮固定する。 	
<p>8. 機器本体の固定</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機器前の位置決めは、付属の機器位置決め用ネジ(黒色2本)を右図の刻印目印(37)の位置に取り付け、機器前の位置決めを行ってください。 ② 機器左右の位置決めは、機器本体側面のナット部に付属の機器固定用ボルト(黄色2本)を取り付け、カウンターに機器を固定してください。機器周囲に取り付けてあるシールパッキンがはずれたりしていないか確認してください。はずれたり、かみ込んだりしている場合は右図の様にカウンターに密着するように確実に取り付けてください。 	
<p>9. グリル中排気枠の固定</p> <div data-bbox="1243 1246 1742 1321" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>△注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 取り付けを忘れると火災のおそれがあります。 </div> <p>No. 7のグリル中排気枠の仮固定のネジ5本を締めつけて固定してください。</p>	

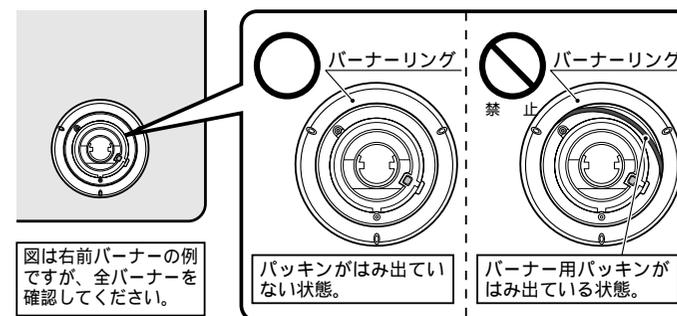
作業手順	説明図
<p>10. グリル上排気枠の取り付け</p> <p>△注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 取り付けを忘れると火災のおそれがあります。 <p>後壁取付板の固定用ビスをゆるめてジャマ板をはずしてからグリル上排気枠を取り付けてください。取りはずしたジャマ板は不要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グリル上排気枠の両側にあるダルマ穴部を後壁取付板の固定用ビスにひっかけてください。 ②グリル上排気枠をグリル中排気枠に確実に差し込んでください。 ③固定用ビスを締めてグリル上排気枠を固定してください。 	
<p>11. 仕切板(L×R)の取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> 元どおりに、仕切板(L×R)をネジ(黒色4本)で取り付けてください。 	

作業手順	説明図
<p>12. トッププレートの取り付け</p> <p>△注意</p> <ul style="list-style-type: none"> トッププレートはガラス製です。ていねいに取り扱いってください。落としたり、固いものに当たると割れるおそれがあります。 <ol style="list-style-type: none"> ①位置を合わせる トップ枠固定金具(2ヶ)をトップ前固定板の穴部に差し込みながらトッププレートを置いてください。 ②後部を押し込む トッププレートの後部をカチッと音がするまで確実に押し込んでください。 ③トッププレート固定ネジで固定する カウンター下部の前面からトッププレートを固定用ネジ(黒色2本)でトッププレートを固定してください。その際トッププレートを下へ押しつけながら行ってください。 <p>●ネジをゆるめたり、締めつける際には手動ドライバーを使用してください。電動ドライバーではネジが利かなくなります。</p>	

施工後必ず確認してください

△注意

- トッププレート設置後、バーナー用パッキンがはみ出していないことを必ず確認してください。はみ出ていると、バーナーの炎によりバーナー用パッキンに異常をおこすおそれがあります。



図は右前バーナーの例ですが、全バーナーを確認してください。

トッププレート設置後、バーナーリングの「浮き」がないことを確認してください。「浮き」があった場合は、バーナーリングを上から押して、浮きがなくなるよう調整してください。

[機器本体の取り付け] (スーパーガラストップコンロ単体の場合)

作業手順	説明図
<p>13. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け</p> <p>① フィラー両端のツメ部にサイドモール(左右共通)を取り付けてください。</p> <p>② サイドモールをパネル両サイドの凸部にまっすぐに差し込み、奥にあたるまで差し込んでください。 サイドモールにフィラーを取り付けた状態で取り付けてください。</p> <p>サイドモール取り付け時、フィラー上面のツメ(2ヶ所)を機器下面のミゾ(2ヶ所)に差し込んでください。</p> <p>③ カウンター下飾り板をパネル部上部に挿入して、取り付け用ネジ(黒色2本)で機器本体に取り付けてください。</p>	

[部品の取り付け]

作業手順	説明図
<p>1. グリルとびらの取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> グリルとびらを引き出したとき、グリル受け皿・焼網などがはずれた場合は取扱説明書を参照して取り付けてください。 	<p>取扱説明書参照</p>
<p>2. バーナーキャップ・ごとの取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> バーナーキャップ・ごとの順に正しく取り付けてください。 <p>詳細は取扱説明書を参照してください。</p>	
<p>3. バーナーキャップの取り付けかた</p> <ul style="list-style-type: none"> 図のようにバーナーキャップの爪部が点火プラグの真上にくるように合わせて、バーナーキャップをセットしてください。 バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないかを確認してください。 <p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> バーナーキャップを正しく取り付ける。 バーナーキャップを正しくセットしなかった場合、点火しなかったり炎が不均一になり、異常燃焼や部品が焼損するおそれがあります。 	<p>傾き・浮き</p>

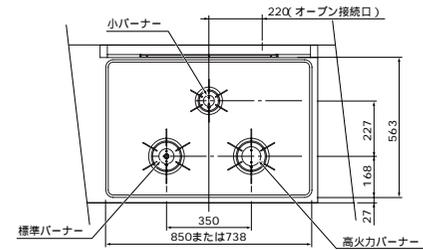
[部品の取り付け]

作業手順	説明図
<p>4. グリル排気ガイド板の取り付け</p> <ul style="list-style-type: none"> グリル排気ガイド板は、前カバーのグリル排気口部にセットしてください。 <p>前面カバー(排気パネル)を取り付けてから上記の作業を行ってください。取り付けかたは排気パネルの施工説明書を参照してください。</p>	
<p>5. 乾電池の取り付け</p> <p>乾電池は単1を2個使用します。</p> <p>① 電池ケースフタ上部の凸部を指でひっかけて矢印の方向に開ける。</p> <p>② [電池ケースの取りはずしかた] (1) 電池ケース前面にある上下のケース凸部をつまむ。 (2) 電池ケースを手前側に引き出し、少し持ち上げながら取りはずす。</p> <p>③ [乾電池の取り付けかた] 乾電池の⊕・⊖を確かめて、図のように矢印方向に従って電池ケースに組み込む。 乾電池の⊕・⊖方向は間違えないでください。 点火できなくなります。</p> <p>④ [電池ケースの取り付けかた] 電池ケースを一旦挿入して、最後にケース凸部の上側を押す。 電池ケースを完全に押し込んだときにカチッと音がして下のケース凸部が下がってロックされます。</p> <p>⑤ フタを元どおりに閉じる。 フタは水平まで開きます。それ以上は無理に開かないでください。 フタが破損する場合があります。</p>	

スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンセットを設置する場合

- スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合は施工手順が異なります。
- オープンの仕様を確認のうえ設置してください。詳しくはオープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。

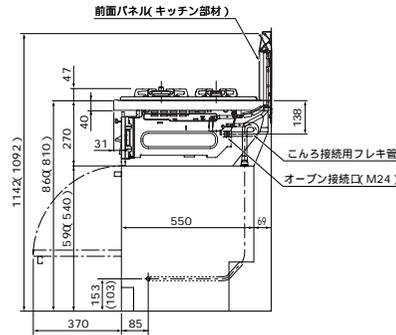
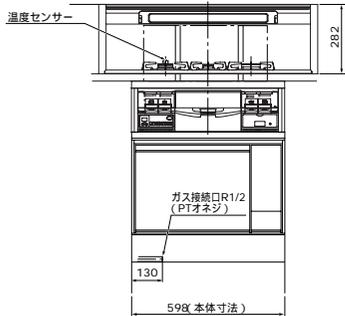
[標準設置図・機器寸法図]



オープン設置寸法は、オープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。
() 寸法は、カウンター高さが810mmの場合。

トッププレート幅	品番
850	KNMG063NCB
	KNMG063NCS
	KNMG063MCS
738	KNMG063ACB
	KNMG063ACS
	KNMG063BCB
	KNMG063BCS

単位：mm



[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンの組み合わせ作業]

作業手順	説明図
1. スーパーコンロ用ガスオープンの作業	●この作業はスーパーコンロ用ガスオープン側に付属されている「設置・工事説明書」を参照して行ってください。
2. オープン排気枠の取り付け △注意 ●取り付けを忘れると火災のおそれがあります。 後壁取付板の固定用ビスをゆるめてジャマ板をはずしてから行ってください。[9ページ(10. グリル上排気枠の取り付け)を参照してください。] ①オープン排気枠のダルマ穴部を後壁取付板の固定用ビスにひっかけてください。 ②オープン排気枠を排気出口に確実に差し込んでください。 ③オープン排気枠を後壁取付板にネジ(ステンレス2本: ごんろ側に付属)で固定してください。	
3. グリルとびらの取りはずし	6ページ(2. グリルとびらの取りはずし)を参照してください。

[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンの組み合わせ作業]

作業手順	説明図
4. グリル中排気枠の仮置き	7ページ(3. グリル中排気枠の仮置き)を参照してください。
5. ごんろ機器本体のはめ込み ●ごんろをはめ込む前に、オープン側のごんろ接続用フレキ管を右図のような形状・寸法に曲げてください。 ●ごんろ機器本体のはめ込み方法は、7ページ(4. 機器本体のはめ込み)を参照してください。	
6. 仕切板(LX R)の取りはずし 取りはずした仕切板(L)及び仕切板(R)はガス接続工事後、再度取り付けてください。	7ページ(5. 仕切板(LX R)の取りはずし)を参照してください。
7. 中排気枠注意板の取りはずし	7ページ(6. 中排気枠注意板の取りはずし)を参照してください。
8. グリル中排気枠の仮固定	8ページ(7. グリル中排気枠の仮固定)を参照してください。
9. 機器本体の固定	8ページ(8. 機器本体の固定)を参照してください。
10. グリル中排気枠の固定	8ページ(9. グリル中排気枠の固定)を参照してください。
11. グリル上排気枠の取り付け	9ページ(10. グリル上排気枠の取り付け)を参照してください。
12. 閉塞栓の取りはずし ●右図のように取り付けネジ1本をはずし、閉塞栓押え板を取りはずしてください。 ●次に閉塞栓を後方へ引き抜いてください。 取りはずした閉塞栓、閉塞栓押え板、取り付けネジは不要です。 △注意 ●ごんろ単体設置の場合は、取りはずさないでください。 <u>ガス漏れのおそれがあります。</u> ごんろ単体設置の場合は、6ページのスーパーガラストップコンロ単体で設置する場合を確認してください。	
13. オープンとごんろの接続 ●オープン側に組み付けてあるごんろ接続用フレキ管をごんろ側の接続口と接続してください。	接続の方法は、15ページ(スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンとの接続方法)を参照してください。
14. 仕切板(LX R)の取り付け	取り付け方法は、9ページ(11. 仕切板(L) (R)の取り付け)を参照してください。
15. トッププレートの取り付け	取り付け方法は、10ページ(12. トッププレートの取り付け)を参照してください。
16. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け	取り付け方法は、11ページ(13. フィラー・サイドモール・カウンター下飾り板の取り付け)を参照してください。

[部品の取り付け]

作業手順	説明図
1. グリルとびら・バーナーキャップ・ごとく・グリル排気ガイド板・乾電池の取り付け	取り付け方法は、11~12ページ([部品の取り付け])の項を参照してください。

ガス接続・配管工事

■ガス接続工事

スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンとの接続方法（こんろ接続用フレキ管）

⚠注意

- 接続用フレキ管にOリングがついている事を必ず確認する。
万一、なくなった場合や傷ついた場合は、オープン側に予備用としてOリングが入っていますので使用してください。
- Oリングは複数個入れない。
- 接続用フレキ管は斜めに挿入しない。
斜めに挿入するとOリングが傷ついたり、かみ込んだりしますので、必ず平行に挿入してください。
- 固定金具のスリット穴の中に接続継手と接続用フレキ管ナットのつば部が入っていることを必ず確認する。
- 接続用フレキ管は、ねじったり、繰り返し曲げたり、衝撃を与えたりしない。
ガス漏れの原因になります。

作業手順	説明図
接続部の構造	
1. オープン側に組み付けてある接続用フレキ管のナット部を⇒方向へ移動させてください。	
2. 挿入部を接続継手と平行に奥まで確実に挿入してください。	
3. 手締めで接続用フレキ管のナットを回し、ナットをつば部と接続継手のつば部が合うまでしめ込んでください。	
4. ナットと接続継手の両方のつば部が固定金具のスリット穴に入るように固定金具をはめ込んでください。	

■ガス配管工事

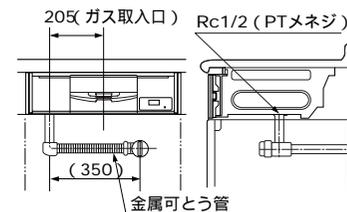
機器を設置する場所にガス栓がない場合や、あっても適切でない（位置・口径）場合は、新設または交換をしてください。

ガス接続方法

[スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合]

- ガス接続は金属管または金属可とう管を使用してください。
- ガス接続はRc1/2 (PTメネジ) です。

標準配管接続例



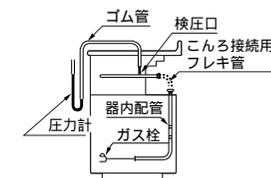
[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンをセットで設置する場合]

- ガス接続口、配管工事は、オープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。

工事後のガス漏れ確認

[機器のガス接続が完了している場合]

- 検圧口（こんろとオープンをセットで設置した場合は、オープンまたはこんろの検圧口）に圧力計を接続し、ガス栓を開いて一旦ガス圧を加えた後、ガス栓を閉じて圧力計の指示が下がらないことを確認してください。



[機器のガス接続ができていない場合]

- 検圧口に接続したゴム管から空気を吹き込み、圧力が逃げないようにゴム管を圧力計につなぎ替えて、圧力計の指示が下がらないことを確認してください。

[ガス漏れ確認終了後]

- 検圧口ネジは確実に取り付けてください。
- スーパーガラストップコンロ側で検圧した場合は、必ず付属のアルミパッキンと取り替えてください。